

9月次活動報告書

団体名 さんむフォレスト

①目的

事業の目的

サンプスギによる環境共生型の住まいづくり・暮らし方について講座を開く。積木大会と併催で呼び掛けるほか、既存の活動団体と協力することで確実に参加者を集め、山武ならではの環境負荷の少ない健康的な暮らしについて広報する。

②実施概要

当月	活動名	実施日時	場所	内容	対象者 参加者(人数)
①	会議	9月5日	のぎくプラザ	中間報告会 風の宿 打合せ会議出席	1名
②	PT 会議	9月6日	大網白里町公民館	プロジェクトチーム会議出席	1名
③	自主活動	9月11日	東金	のぎくプラザのレイアウト用図面作成 (中間報告会の会場レイアウト下図)	1名
④	会議	9月13日	東金	さんむフォレスト打ち合わせ会議、県民環境講座の役割分担、プラットホーム事業経過整理	4名
⑤	会議	9月14日	千葉市 建築会館	建築士会会議。景観整備機構、地域貢献活動センターの各会議で県民環境講座への協力要請をした	35名
⑥	打合せ	9月15日	東金 増田邸	県民環境講座、新月の木プラットホーム事業との共催について打合せ	1名
⑦	会議	9月17日	東金	LLP グループ「木と土の家」、プラットホーム事業経過整理、県民環境講座広報活動	11名
⑧	打合せ	9月27日	成東小学校	県民環境講座のチラシ配布した	1名
⑨	打合せ	9月28日	千葉市 ユニティカ	里山シンポジウム実行委員会 県民環境講座への協力依頼	12名
来月 予定					
⑩	打合せ	10月5日	検討中	県民環境講座と新月の木国際協会プラットホーム事業、出演者初回打ち合わせ	4名予定
⑪	講座	10月17日	山武市 あららぎ館	県民環境講座と新月の木国際協会プラットホーム事業共催	18名予定

③PR方法

チラシを作成し、連携団体と協力して配布する。
 チラシを参加自治体の推進委員の方々にお願いして配布する。

④連携・協力関係団体等

- ①→(LLP)グループ「木と土の家」
- ②→エコホームプロジェクト オン アース
- ③→山武郡市環境・省エネ住宅支援協議会
- ④→NPO 法人 新月の木国際協会

⑤成果・課題

成果・効果	事業に取り組んで見えてきた課題
<p>求名団地での講座開催場所が決定した。 年内に予定している団地内での講座開催は、求名団地の集会所が使用できることになった。(有料)</p>	<p>団地の集会所を使用するには、内容が公益的でなければならず、千葉県や山武市の存在を背景にしたプラットホーム事業は説明しやすい。</p>
<p>エコホーム・プロジェクト・オン・アースと共催する講座は、木の楽器のコンサートとすまいづくり講座の組み合わせとして23年1月末～2月初めに実施することになった。薩摩琵琶の演奏家、塩高和之氏をお願いして、演奏のほかに木と音楽や暮らしについて語っていただくことにします。</p>	<p>建築関係のメンバーだけでは音楽家とのコラボレーションの発想は出てこない。すまいも音楽もトータルに人の暮らしであり、そこに共通の価値が見いだせるのは当然といえる。すまいづくり・くらし方の範囲をより広くとらえるきっかけにしたい。</p>

成果の客観的データ

※県民環境講座のチラシ添付

イベント内容などの写真

<推進委員コメント>